



3位でゴールした長野の力走を拍手でたたえる県関係者ら＝20日、広島市平和記念公園

「堂々の3位」力走に拍手

都道府県対抗男子駅伝 県出身者ら声援

「堂々の3位だ」「よく頑張った」。広島市などで20日行われた全国都道府県対抗男子駅伝で、長野は2年ぶりの優勝は逃したものの昨年の2位に続く好成績を挙げた。長野県出身者や県内から応援に駆け付けた関係者らは、沿道で熱心に声援を送り、レ

「1面参照」
 在広島信州県人会と近畿、京都の県人会、阿部守一知事ら県関係者計約30人は、広島市平和記念公園前のゴール近くに陣取り、「がんばれ! TEAM長野」などと書かれた横断幕やのぼり旗を掲げて応援。アンカーの中谷雄飛選手(早大・佐久長聖高出)が2位グループで競り合いながら通過すると、「中谷行けー!」などと大声で鼓舞した。厳島神社(広島県廿日市市)で必勝祈願した後、対岸にある第3中継所付近で声援を送った人も多かった。

長野は1区の服部凱杏(佐久長聖高)が首位と3秒差の3位につけ、2区の山川拓馬(箕輪中)がトップに立った。その後は6位まで後退したものの、5区の松崎咲人(佐久長聖高)が力走し、再び3位まで浮上。3位でスタートした7区の中谷雄飛(早大・佐久長聖高出)は途中で福島や群馬と競り合ったが、順位を上げられなかつた。

都道府県対抗男子駅伝成績

- ①福島(小指、藤宮、阿部、横田、松山、穴戸、相沢) 2時間19分43秒
- ②群馬 2時間20分18秒
- ③長野 2時間20分22秒
- ④広島 2時間20分38秒
- ⑤長崎 2時間20分56秒
- ⑥鹿児島 2時間21分22秒
- ⑦愛知 2時間21分26秒
- ⑧福岡 2時間21分28秒
- ⑨和歌山 2時間21分29秒
- ⑩神奈川 2時間21分31秒
- ⑪熊本 2時間21分37秒
- ⑫宮城 2時間21分44秒
- ⑬京都 2時間21分45秒
- ⑭千葉 2時間21分47秒
- ⑮大阪 2時間21分49秒
- ⑯兵庫 2時間21分53秒
- ⑰埼玉 2時間22分23秒
- ⑱東京 2時間22分24秒
- ⑲岩手 2時間22分25秒
- ⑳岡山 2時間22分29秒
- ㉑茨城 2時間22分31秒
- ㉒静岡 2時間22分39秒

つた人も多かった。

同日夜には、広島県の県人会が広島市内で選手団をたたえる会を開いた。会長の篠原道正さん(78)は「南佐久郡佐久穂町出身は、主役は選手だが、応援も含め全員で参加できた」と信州人の固い結束を強調。今回は出場できなかった主将の春日千速選手(ヤクルト・佐久長聖高)も「東海大は3位で二重に悔しいが、来年の優勝へ力となるよう、より頑張る成長していきたい」と力強く宣言した。